

ルダキ郡スルトノボド地区第2ブルマ村における 「草の根・人間の安全保障無償資金協力」引渡し式

12月13日、相木大使は、首都ドゥシャンベ市の南方に位置するルダキ郡（共和国直轄地域）スルトノボド地区第2ブルマ村を訪問し、「草の根・人間の安全保障無償資金協力」（供与額：103,151米ドル）で実施された診療所建設プロジェクトの引渡し式に出席しました。

相木大使は引渡し式の挨拶で、保健・医療分野は日・タジキスタン二国間協力において特に重要な分野であり、今回建設された診療所が適切な維持・管理の下で長く利用され、地域住民の健康維持に貢献することを期待する旨述べました。これに対して、アズィズロ・イスマトゾダ ルダキ郡長からは、日本政府及び日本国民からの支援に対して謝意が表明されました。

タジキスタンでは、1996年から今日まで、草の根・人間の安全保障無償資金協力として合計449件、総額約3,700万ドルに上るプロジェクトが実施されています。

